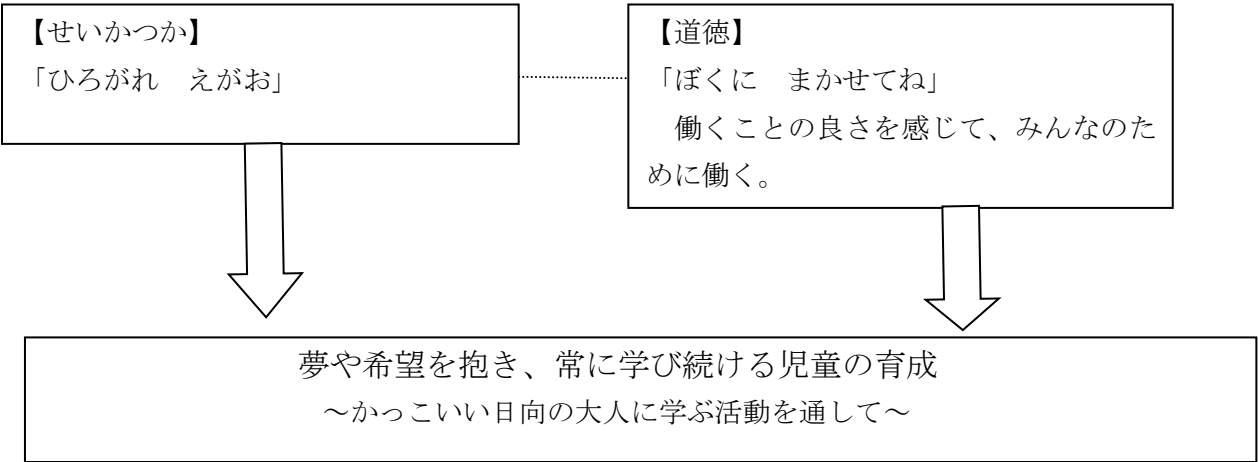


- 1 単元名 ひろがれ えがお
- 2 目標
 - 家庭での生活や家族のことについて、興味・関心をもって取り組み、自分にできる役割を行い、規則正しく健康に気をつけて生活することができる。（生活への関心・意欲・態度）
 - 家族のことや自分でできることを考え、実践したことをまとめたり表現したりできる。
（活動や体験についての思考・表現）
 - 家庭生活は、家族の温かさや家族の仕事によって支えられていることや、自分も家族の一員として役に立っていることに気付くことができる。（身近な環境や自分についての気付き）
 - 自分の役割にこだわりをもって仕事に取り組むことのかっこよさに気付くことができる。（キャリア教育）
- 3 講師 保護者
- 4 教育活動間の関連



5 指導計画（全11時間）

次	時	小単元名	主な学習内容及び学習活動	評価計画【評価方法】
一 次	2	いえの人の えがおを見つ けよう	○ いえでやった仕事を思い出 す。（1） ○ おてつだいの計画を立てる。 （1）	・ 家族と一緒にした仕事や遊び、手伝 いなどを思い起こして、どんな笑顔が 増えるのか見通しを持つことができ る。【観察・ワークシート】
				・ 自分でできることを探し、やってみ ようと心がけたり、実行したりしてい る。【観察・ワークシート】 ・ 意欲的にお手伝いに取り組む自分を 見て、自分の成長に気付くことができ る。【発言・カード】

			○ せんたくものたたみのプロと自分たちのたたんだものを比べて、もっと上手にたためるように練習する。(1) 本時	・ せんたくものたたみのプロの仕事を 見て、自分もやってみようという意欲 をもち実行することができる。 【観察・ワークシート】
三 次	3	うれしかった ことをつたえ よう	○ 「えがおいっぱい はっぴょ うかい」の計画をたてる。(1) ○ 発表会用のカードなどを準備 する。(1) ○ 「えがおいっぱい はっぴょ うかい」をする。(1)	・ 取り組んだお手伝いや自分のことが できるようになったことを、友だちや 先生などに伝えることができる。 【発言・発表・ワークシート・カード】

6 本時の目標

- せんたくものたたみの名人に、たたみ方のコツをおしえてもらい、もっと上手にたためるようになろうとする意欲をもつことができる。(関心・意欲・態度)
- 自分の役割にこだわりをもって仕事に取り組むことのかっこよさに気付くことができる。(キャリア教育)

7 学習指導過程

段 階	学習内容及び学習活動	指導上の留意点☆キャリア教育		評価【評価方 法】☆キャリ ア教育	資料 準備
		指導者	外部人材		
導 入 (5分)	1 これまでの学習を思い出し、本時のめあてをつかむ。 ○ 学習の振り返り ㊟せんたくものたたみのめいじんになろう ○ 洗濯物たたみの名人の紹介	○ これまで練習を頑張ってきて洗濯物たたみが上手になってきたことを褒め、意欲をもたせる。 ○ 「せんたくものたたみの名人」として紹介する。	○ 簡単に自己紹介する。		・ ワークシート (掲示) ・ 洗濯物 (体操服上下・靴下・タオル・はんかち・長袖シャツ・ズボン)
					

展開前段 (10分)	2 洗濯物をきれいにたたむ名人を見て話し合う。 ○ 名人のこつを考えて発表する。 ○ 名人が洗濯物をきれいにたたむところを見たり、話を聴いたりして、名人のこつをまとめる。 ・ きれい ・ はやい ・ つかいやすい 	○ 名人のたたみ方を予想させる。 ○ 名人のたたみ方を見せて、3つのこつに気付かせる。	○ 洗濯物をたたんでみせる。 ○ それぞれの洗濯物のたたみ方の工夫(コツ)が分かるようにする。	☆ 自分の役割にこだわりをもって仕事に取り組むことのかっこよさに気付くことができる。 【発言・観察】	・ タオル - 靴下 ・ 体操服 - 上下 ・ 長袖シャツ・ズボン
展開後段 (20分)	3 グループごとに、名人から見てもらいながら、せんたくものをたたむ練習をする。 ○ たたむもの ・ 体操服上下 ・ 長袖シャツ・靴下 ・ はんかち ・ タオル ・ ズボン(スカート)  4 班ごとに一人ずつ洗濯物たたみをする。(テスト) 5 名人から、「せんたくものたたみ めいじんにんていしょう」をもらう。	○ 作業に時間がかかる児童には、手助けしながら、出来たところを褒めて、意欲を継続させる。 ○ 必要があれば、児童に声をかけして励ます。	○ 児童のたたみ方のよいところは認めながら、3つのポイントにあったコツを教える。 ○ 児童全員が認定証をもらえるように必要があればアドバイスする。 ○ 児童全員に認定証を渡す。 	・ せんたくものたたみ名人に、たたみ方のコツを教してもらい、もっと上手にたためるようになるようとする意欲をもって取り組むことができる。 【観察】	・ 各自の洗濯物かごと洗濯物セット ・ 洗濯物たたみ名人認定証

終末 (10分)	6 名人の話を聞く。  7 本時の振り返りをして、まとめ。 ・名人になるには・・・ 3つのこつに きをつけて たたむ。 ・名人にたいせつなこと - やさしい ところ - つづける ところ 8 次時の学習内容を知る。	○ 名人は、着る人のことを考えながらたたんでいることに気付かせる。 ○ 数名の児童に感想を言わせる。 ○ これからも、進んでお手伝いをしようとする心情を高めながら授業を終わる。	○ 児童の頑張りを励ましたり、お手伝いしてもらったことの喜びを話したりする。また、家族が気持ちよく生活できることを願いながら家事をしていることも話す。		
---------------------	---	---	--	--	--

8 板書計画

ひろがれ えがお

㊦ せんたくものたたみの めいじんに なろ

めいじんになるこつ

- ・きれい
- ・はやい
- ・つかいやすい

㊦ めいじんにたいせつなこと

めいじんになるには

やさしいところ
つづけるところ

- ・3つのこつに きをつけて たたむ。

「あれ毛羽たて!」「上にお来た!」とよろこんで手帳に記入をしておいて
くちまをすじいね!と客と見差がうろたへた。おれは毛羽たて!!
と書いていたので「おれは毛羽たて!」と伝へたりになつてしまふ!!

よるにんで、にんでいしうと、もって帰、てまきけに。
楽、かたにやにいです。

帰ってくると「お母さん、見て!!」と認定証を真先に見せてくれました。ニッコニコの笑顔で、とてもいい顔をしていました。「お家でもお手伝いがんばろうかな!」と言ってくれました。♡

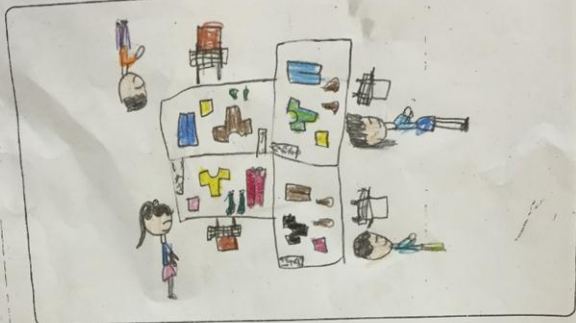
さそく、コルクボードに貼って、文藝座の隅に見せられました！
たまたま時は一緒に手伝ってくれた、こんなふうにするんだよ、と教わって
くれました。学習したことをしっかり家でも活かして、くれ頼もしく、たすけ

さっそく家びせんたく物をたたんでくれました。
「ほく、各人やら！」とすごく得意気にお手伝いしてくれました。

「はて! はて!!」と♪ おは"あちゃん"にもみせてましたよ!

② 子ども達の感想

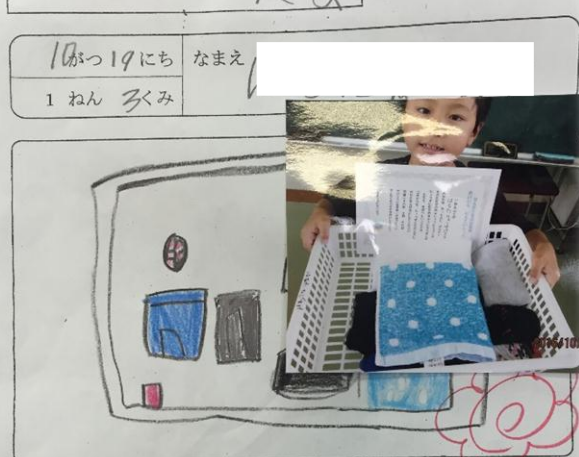
10がつ 19にち なまえ いわさりま
1 ねん るみ



わたしはいえでもせんたく
たたみをしします。そしてえかお
にさせたいです。がんばります。
はやくめいじんになりたいいで
す。



10がつ 19にち なまえ [redacted]
1 ねん るみ

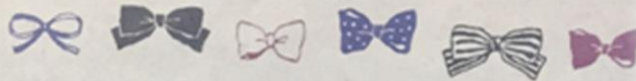


ごうかくっていわれて
ほんとううれしかったです。
せんたくもののめいじん
がきたからめいじんはしょう
がもらえたとおもいます。

③ 名人の感想

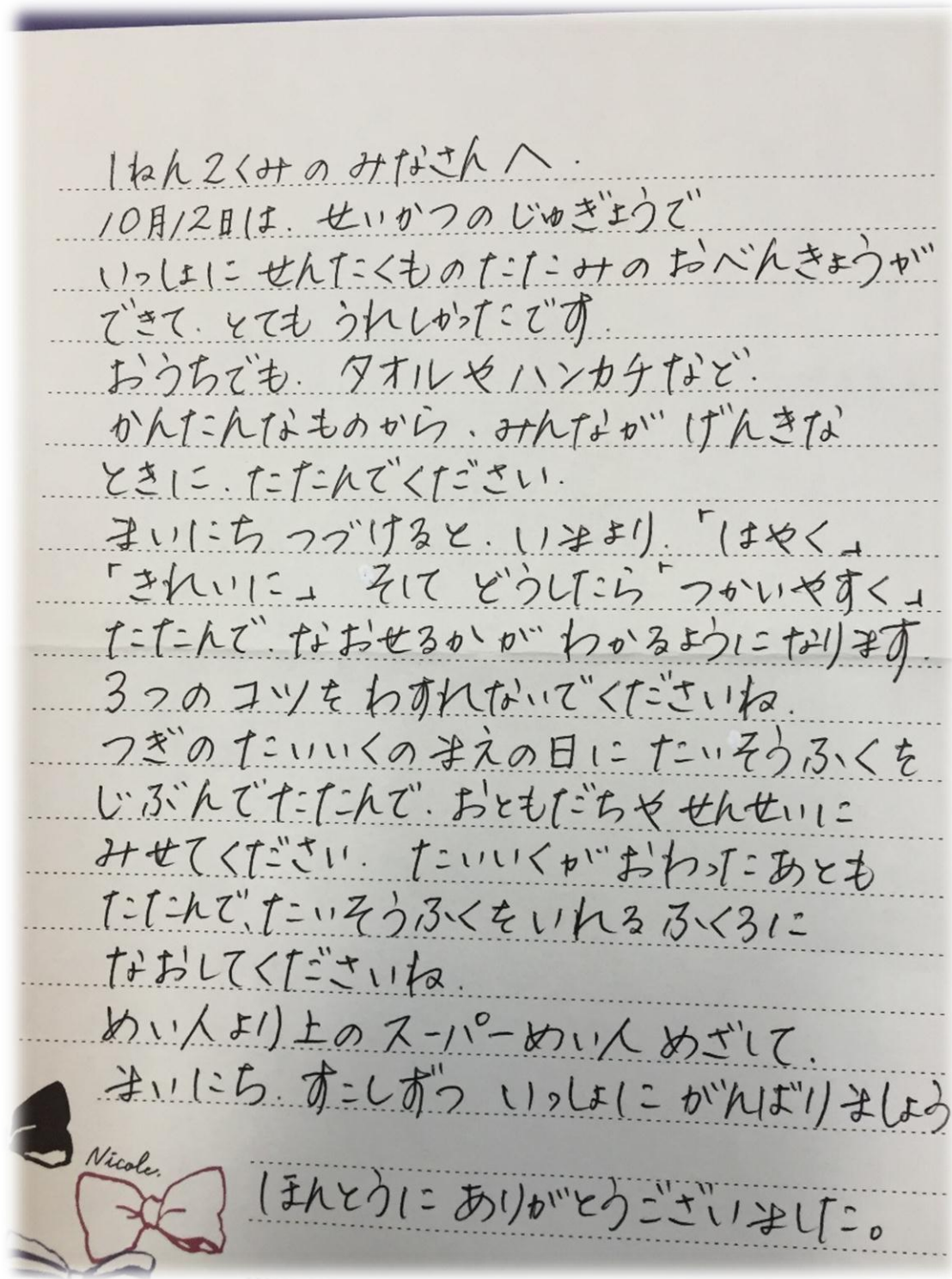


保子先生、彩加先生、右代先生。
12日、19日と洗濯物ににみの名人として、生活の
授業に参加させて頂き、ありがとうございました。
参加して動機は...
・仕事柄、洗濯物、平日に休みが取れ、他の保護者様の
負担にならない様に...
・授業風景をいろんな角度から見れる
・学校が楽しい！という想、私も学校で友達を増やそう！
もし、何かある時に車輪となるネットワークが欲しい
と思ひ、名人として参加させて頂きおけ。
参加して... とにかく楽しい!!
子供達の好奇心旺盛なあのワクワク、キラキラに
惹かれ、素直な反応が嬉しく、そして楽しく。
私の方がとても素晴らしい経験をさせて頂きました。
何ごとも、せめてやるなら楽しみたい!!と思っています。
イヤイヤですと、同様に気持ちがイライラ、みんなが
楽しくなるからです。
そんな性格ですと、タラタラの雰囲気か
だらけてしまふかもしれないが、先生方や井田さん
甲斐さん、他の保護者様にグッと締めつけてもらい



息事にする事が出来た。
1年生、全クラスの生徒さんと知り合え、本当に楽しいです。
2組のクラス通信の感想で、家でも洗濯物ににみの
お手伝いをしようと言えと、とても嬉しく思います。
何組、生徒さんからのお手紙は宝物です。
短時間でいいが、やりがいを感じました。
保子先生、右代先生、1組、2組にお話し頂き、
ありがとうございました。
まさか、全クラス制覇できるとは思いませんでした。
アウェーで、大人しくはしゃぎ...と思っておいたが、
性格上、ダメでした。
楽しいが前に出てしまいました。
1年生の先生方、そして全先生方、このような機会を
与えて下さり、自分の仕事以外の経験をさせて
頂いた事に感謝しております。
本当にありがとうございました。

④ 名人から子ども達への手紙



10 研究協議会

① 意欲づけをどう図るか。

- ゲストティーチャーの活かし方
- 初めての学習の時に来てもらい、今回2回目として来てもらうというのはどうだったか。
- 打合せの難しさがあるのでは

【改善策】基準の明確化が必要

ゲストティーチャーと具体的な評価について打合せをしておく必要がある
名人になる良さに気づかせる（家族からの手紙・・うれしい、助かる）

② 課題設定は？

- 技能を求めるのか？求める場合は、どこまでの定着を求めるか。
- 意識の変容や気づきを求めるのか？

③ 今の自分と前の自分を比較する場面はもっと必要なかったか

【改善策】 ICT を活かす（写真・作文） 発表で出た子どもの言葉を板書に残す
グループでの活用を活かす

④ 自分の気づきの場面が少なかった

【改善策】 前の自分と比べて◎○△等の評価をさせると良い

⑤ 担任の役割調整

【改善策】 教師が外部人材のかっこよさを引き出す

⑥ 3つのコツのバランス

- 今回は「速さ」に重きがいていた？
- どうすれば「きれい」になるのか？具体的なポイントがあると良かった

⑦ 場の設定

- 作業スペースの確保は良かったか？

⑧ 事後指導

- 子ども同士で評価し合う場面があった方が良かった
- 足跡、意識の持続は？ ……難しさがある。

【改善策】 お手伝いカードの作成等、目に見える形で足跡を残していく
自分の生活の中で振り返る場面をつくっていく

⑨ 板書

- 子どもの気づきが、もっと板書に現れると良かった

⑩ 家族と結ぶ材料

【改善策】 洗濯物の山、家庭のダンスの中の写真等実感を促す資料の手立てがあると良い

1 1 授業者の感想

今回、お手伝いの中から、洗濯物たたみを全員で取り組んだのですが、児童は思ったより意欲的に活動していた。授業後も、家庭で洗濯物たたみのお手伝いを続けていたり、体育の後、ぬいだ体操服を進んでたたんだりしている。

授業の中で、ゲストティーチャーとして保護者に来ていただいたが、これについては、事前に、「保護者をゲストティーチャーと呼ぶのは、適当でないのでは。なぜなら、保護者に来てもらえない児童がかわいそうだから。」という意見があった。しかし、実際に授業を終えてみると、ゲストティーチャーは保護者で正解だったと感じた。保護者を、せんたくものたたみの「名人」として紹介し、コツを教えていただいたり、何よりも、日頃、どんな思いで洗濯物をたたんでいるのか、保護者の「家族を思う愛情」に、気付かせたりすることができた。さらに、保護者が、この作業（家事）を毎日、毎日行っているからこそ、上手にたためるようになったことにも気付かせることができた。

また、今回ゲストティーチャーになっていただいた保護者の方々からも、「とても楽しかった。」「参加してよかった。」という嬉しい声をたくさん聞くことができた。保護者の方々にとっても、児童に家事を教えることの大切さや喜びを感じていただけたと思う。これからも、保護者の力をお借りして、充実した学習活動を行っていける機会をつくっていけたらと思う。